

戦 評

大会名 平成28年度全日本6人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会
(36thデザートジャパンクラブカップ)岩手県予選会

期日:平成28年6月12日
会場:花泉体育館

男子決勝戦

岡崎建設Owls	2	$\left\{ \begin{array}{l} 25 \text{ --- } 14 \\ 25 \text{ --- } 17 \\ \text{ --- } \end{array} \right\}$	0	MASTERPIECE
試合時間 0 時間 42 分				

主 審 戸 羽 太 一

副 審 攝 待 沙 由 利

戦 評

ー昨年の全日本チャンピオンとして昨年度は予選会免除で全国大会へ出場し、2年ぶりの予選会出場だった岡崎建設Owlsと若手メンバーと入れ替わったものの平成20年度全日本チャンピオンで、4年ぶりの県予選会優勝を目指すMASTERPIECEの対戦となった決勝戦。

第1セット序盤、岡崎建設Owls浜崎、MASTERPIECE倉成を中心に両チーム互角に攻め合い5-5とする。そこから岡崎建設Owlsは外崎のスパイク、石川のブロックで流れを掴みリードを広げる。

MASTERPIECEも高橋らが反撃するも、岡崎建設Owlsは流れを渡さず25-14で先取した。

第2セット、相手の出方を窺う岡崎建設Owlsに対し、後の無いMASTERPIECEは高橋、倉成を中心に攻撃を仕掛けるが、総合力に勝る岡崎建設Owlsは効果的なサーブからのブロックと多彩な攻撃で一気にリードを広げ、粘るMASTERPIECEを圧倒し2年ぶり4回目の優勝を決め、昨年度全国大会での雪辱を晴らすべく7月末に仙台市で開催される全国大会への出場権を獲得した。

戦評者 佐々木 学

岩手県クラブバレーボール連盟

戦 評

大会名 平成28年度全日本6人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会
(36thデザートジャパンクラブカップ)岩手県予選会

期日:平成28年6月12日
会場:花泉体育館

女子決勝戦

岩 手 2 { 25 — 11
25 — 14 } 0 リトルウィッチーズ

試合時間 時間 34 分

主 審 小野寺 太

副 審 大 山 幸 司

戦 評

今年から元V1リーガー細川も加入、ますます戦力の充実し2年連続優勝を狙う岩手と、全国大会出場の常連ながら過去優勝経験がないものの、ベテランと若手が融合したリトルウィッチーズの対戦となった決勝戦。

第1セット序盤から岩手は伊藤のサービスエースやキャプテン若林のライト攻撃やブロックで得点を重ねる。なんとか反撃に出たいリトルウィッチーズも柳沢、古川の両サイドからの攻撃を試みるも、守備の安定する岩手は一気にたたみかけ25-11で先取。

第2セット、リトルウィッチーズは加藤のスパイクで先行するかに思えたが、選手層の厚い岩手はこのセットから出場した高さのあるセッター細川のスピード感ある多彩な配球でブロックを翻弄、同じくこのセットスタートの佐藤、阿部らが第1セットの勢いそのままに力強いサーブとスパイクでリトルウィッチーズを寄せ付けずセッカウント2-0で大会2連覇を達成した。

全国大会で弾みをつけ、10月の国体での上位進出に向けさらなる飛躍を期待する。

戦評者 小野寺 智

岩手県クラブバレーボール連盟